

キッザニアがインフルエンザ対策を強化 ウイルス抑制・除去機能搭載の空気清浄機を導入

“こどもが主役の街”「キッザニア(KidZania)」の企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:住谷 栄之資、以下キッズシティージャパン)は、新型及び季節性インフルエンザ等の感染予防対策の一環として、ウイルス抑制・除去機能を搭載した空気清浄機を12月17日(木)から「キッザニア東京」「キッザニア甲子園」へ導入いたします。

キッザニアでは、「安全・安心」を最重要方針としており、新型インフルエンザの流行を受けて、手指の消毒液の常備、赤外線サーモグラフィーの設置などの感染予防対策を積極的に実施しております。

今回の導入は、インフルエンザの感染拡大が懸念される冬季を迎えるにあたり、ご来場の皆様に、より快適で安全・安心な施設として楽しんでいただけるよう、感染予防の強化を目的に実施します。

施設内に設置する空気清浄機は、ダイキン工業株式会社(本社:大阪府大阪市、以下、ダイキン)が開発・製造した光速ストリーマ搭載空気清浄機「光クリエール」です。本製品は、海外の公的な研究機関において、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザウイルスを100%分解・除去することが実証されているダイキンが誇る「ストリーマ技術」が搭載されており、ウイルスや菌・ニオイ成分などを強力に抑制・除去することが高く評価されている製品です。

キッザニアは引き続き「安全・安心」を最重要視して運営してまいります。今後も、新型及び季節性インフルエンザに関して、迅速且つ的確な情報の収集と伝達体制を推進すると共に、感染拡大の防止に万全を期すよう、適切な対策を講じて参ります。

※本件はダイキン工業株式会社より大阪機械記者クラブにて、同様の内容をご案内させていただいております。